

2022 年度（令和 4 年度）研究業績「誌上発表」

1. Kyo Togashi, Tohru Yoneyama, Mihoko Sutoh Yoneyama, Hayato Yamamoto, Shingo Hatakeyama, Takahiro Yoneyama, Yasuhiro Hashimoto, Masayuki Futagami, Chikara Ohyama. 【題名】 Renal metastasis of ovarian granulosa cell tumor. 【雑誌名】 IJU Case Rep. 2022 May 21; 5(3) 186-190. doi: 10.1002/iju5.12433.eCollectio 2022 May.
2. Mihoko Sutoh Yoneyama, Tohru Yoneyama, Yuki Tobisawa, Hayato Yamamoto, Shingo Hatakeyama, Takahiro Yoneyama, Yasuhiro Hashimoto, Tadashi Suzuki, Chikara Ohyama. 【題名】 TMEM2 expression is downregulated as bladder cancer invades the muscle layer. 【雑誌名】 BBRC. 2022 July 12; 613: 1-6. doi: 10.1016/j.bbrc.2022.04.118.
3. Fujita N, Momota M, Ishida M, Iwane T, Hatakeyama S, Yoneyama T, Hashimoto Y, Yoshikawa K, Yamaya K, Ohyama C. 【題名】 Association of oxidative stress with erectile dysfunction in community-dwelling men and men on dialysis. 【雑誌名】 Aging Male (IF:5.89; Q1). 2022 Dec; 25(1): 193-201. doi: 10.1080/13685538.2022.2103113.
4. NORIO NAKAMURA¹⁾, HIROSHI OSAWA²⁾, DAIKI NAGAWA³⁾, MASAMICHI NAKATA³⁾, KUYO NARITA-KINJO³⁾, TAKESHI FUJITA³⁾, REIICHI MURAKAMI³⁾, MICHIKO SHIMADA³⁾, HIROFUMI TOMITA³⁾, CHIKAKO TSUTAYA⁴⁾, HISAO SAITO⁴⁾ and TADASHI SUZUKI⁴⁾ 【題名】 Relationship Between Cardiovascular Events and Serum Lipid and Plasma Fatty Acid Profile in Maintenance Hemodialysis Patients With Diabetic Mellitus. 【雑誌名】 in vivo 37 1182-1185 (2023) Mar 2023 Mar 27 1182-1185 doi 10.21873/invivo.13193 【所属】 1)Department of Nursing Science, Hirosaki University Graduate School of Health Sciences, Hirosaki, Japan 2)Department of General Medicine, Hirosaki University Hospital, Hirosaki, Japan 3)Department of Cardiology and Nephrology, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Hirosaki, Japan 4)Oyokyo Kidney Research Institute Hirosaki Hospital, Hirosaki, Japan

2022 年度（令和 4 年度）研究業績「学会発表」

1. 有澤良昌、油川雅彦、齋藤久夫、鈴木唯司 【演題名】 静的静脈圧（SVP）測定の有効性の検証 【学会・研究会名】 第 45 回青森人工透析研究会 【開催場所】 八戸市：web 開催 【開催期間】 2022 年 6 月 5 日
2. 外崎朝美、戸澤 悟、山田知枝、小野由香、赤石佐知子、鈴木唯司 【演題名】 COVID-19 患者に対する看護師の感じた心理的ストレス 【学会・研究会名】 第 45 回青森人工透析研究会 【開催場所】 八戸市：web 開催 【開催期間】 2022 年 6 月 5 日
3. 赤石佐知子、白石千壽子、佐々木優子、小田桐智子、金澤美恵子、青山 恵、小笠原香奈子、下山共代、白戸俊智恵、古川徳子、鈴木唯司 【演題名】 慢性腎臓病患者の療養生活支援の一考察 【学会・研究会名】 第 45 回青森人工透析研究会 【開催場所】 八戸市：web 開催 【開催期間】 2022 年 6 月 5 日
4. 蔦谷知佳子、大里武司、齋藤久夫、鈴木唯司、西野博喜 1)、藤田 雄 1) 【演題名】 血液透析患者における新規カリウム吸着薬ロケルマ服用に関するアンケート調査 【学会・研究会名】 第

- 45回青森人工透析研究会【開催場所】八戸市：web開催【開催期間】2022年6月5日【所属】
1)弘前大学循環器腎臓内科
5. 白瀬暁子、小枝文子、浅田輝美、川田ひとみ、木村美花、加藤千順、齋藤文匡【演題名】経皮的バスキュラーアクセス拡張術(VAIVT:Vascular Access Intervention Therapy)クリニカルパスの導入【学会・研究会名】第45回青森人工透析研究会【開催場所】八戸市：web開催【開催期間】2022年6月5日
 6. 風張奈緒美、田中里実、山上 香、加藤千順、齋藤文匡【演題名】COVID-19感染症対策で隔離透析を受けた患者の心情【学会・研究会名】第45回青森人工透析研究会【開催場所】八戸市：web開催【開催期間】2022年6月5日
 7. 柴田 薫、岩渕久美子、川崎 忍、齋川 友、木村克明、鈴木唯司【演題名】独居入院患者が自宅退院できるための要因～同居家族のある患者とのADLの比較から【学会・研究会名】第67回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022年7月1-3日
 8. 村澤洋美、畠山真吾 1)、杉山尚樹、岡本亜希子、今井 篤、北原竜次、齋藤久夫、大山 力 1)、鈴木唯司【演題名】慢性便秘症を合併する血液透析患者のQOLに影響を与える因子の検討【学会・研究会名】第67回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022年7月1-3日【所属】1)弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座
 9. 蔦谷知佳子、高杉洋子、柿崎嘉隆、齋藤久夫、鈴木唯司、大沢 弘 1)【演題名】血液透析患者における位相角と炎症性バイオマーカーおよび心血管疾患既往【学会・研究会名】第67回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022年7月1-3日【所属】1)弘前大学医学部附属病院総合診療部
 10. 漆沢文美、田口 泉、田澤綾子、村上律子、福井智美、赤石佐知子【演題名】コロナ禍における面会制限の問題～医療者と家族の患者の状態認識の相違を経験して～【学会・研究会名】第67回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022年7月1-3日
 11. 油川雅彦、石川賢人、小野 猛、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】スタッフ間のVA情報共有を目指して～タブレット端末を用いた情報共有～【学会・研究会名】第67回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022年7月1-3日
 12. 北原竜次、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、今井 篤、齋藤久夫、三國恒靖、鈴木唯司【演題名】透析患者の赤血球増多についての検討【学会・研究会名】第67回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022年7月1-3日
 13. 今井 篤、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、北原竜次、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】2020年度における鷹揚郷腎研究所弘前病院でのESA製剤使用状況について【学会・研究会名】第67回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022年7月1-3日
 14. 齋藤久夫、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、今井 篤、北原竜次、三國恒靖、鈴木唯司【演題名】COVID-19に罹患した維持血液透析患者の1例【学会・研究会名】第67回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022年7月1-3日
 15. 小湊純史、今田壮一郎、相馬祥太郎、棟方静佳、籾山千晶、鎌田悠子、福田靖大、新田良輔、工藤義人、大村 誠、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】透析排水設備の更新による比較調査【学

- 会・研究会名】第 67 回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜
【開催期間】2022 年 7 月 1-3 日
16. 齋藤文匡、田中芳美、福士 謙、土橋伸行、高島 徹、高橋伸也、鈴木唯司【演題名】血液維持透析患者の前立腺出血に対して HoLEP (holmium laser enucleation of the prostate) を施行し改善した 2 症例【学会・研究会名】第 67 回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：パシフィコ横浜【開催期間】2022 年 7 月 1-3 日
17. 西澤あき、小枝和美、葛西 幹、赤石佐知子、鈴木唯司【演題名】「造影剤検査問診票」の運用方法の見直し【学会・研究会名】第 48 回東北腎不全研究会【開催場所】山形市：山形国際ホテル【開催期間】2022 年 8 月 20-21 日
18. 北原竜次、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、今井 篤、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】透析中に発症した急性非閉塞性腸管膜虚血患者についての検討【学会・研究会名】第 48 回東北腎不全研究会【開催場所】山形市：山形国際ホテル【開催期間】2022 年 8 月 20-21 日
19. 齋藤久夫、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、今井 篤、北原竜次、三國恒靖、鈴木唯司【演題名】当院で橈骨動脈テーパリングバンディング法を施行した過剰血流シャント症例の検討【学会・研究会名】第 48 回東北腎不全研究会【開催場所】山形市：山形国際ホテル【開催期間】2022 年 8 月 20-21 日
20. 山谷金光、蔦谷知佳子、佐藤美紗季、齋藤久夫、畠山真吾 1)、大山 力 1)、鈴木唯司【演題名】血液透析患者 (HDP) における血中微量元素濃度とその生命予後に対する関与について【学会・研究会名】第 48 回東北腎不全研究会【開催場所】山形市：山形国際ホテル【開催期間】2022 年 8 月 20-21 日【所属】1)弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座
21. 蔦谷知佳子、大里武司、柿崎嘉隆、齋藤久夫、鈴木唯司、藤田 雄 1)、富田泰史 1)【演題名】既存カリウム吸着薬から新規カリウム吸着薬のジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム変更後に下痢を発症した 3 症例【学会・研究会名】第 48 回東北腎不全研究会【開催場所】山形市：山形国際ホテル【開催期間】2022 年 8 月 20-21 日【所属】1)弘前大学附属病院循環器腎臓内科
22. 齋藤絵梨、加賀谷麻理矢、藤田貴子、田村美香子、高橋祐子、加藤千順、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】ダイエットを目的とした重度肥満症患者の看護【学会・研究会名】第 48 回東北腎不全研究会【開催場所】山形市：山形国際ホテル【開催期間】2022 年 8 月 20-21 日
23. 岩淵久美子、柴田 薫、川崎 忍、齋川 友、木村克明、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】基本チェックリストによる透析患者の要介護認定に至るリスク要因の予測とリハビリテーションとの関係【学会・研究会名】第 13 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会【開催場所】さいたま市：大宮ソニックシティ【開催期間】2023 年 3 月 18-19 日
24. 川崎 忍、岩淵久美子、齋川 友、柴田 薫、木村克明、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】血液透析患者におけるカルニチン投与の有無が 1 年後のサルコペニアに与える影響【学会・研究会名】第 13 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会【開催場所】さいたま市：大宮ソニックシティ【開催期間】2023 年 3 月 18-19 日